

第 3 回定例教育委員会 会議録

開催月日 令和7年5月28日（水）

開催時間 午後 3 時 00 分から午後 4 時 02 分まで

開催場所 教育委員会室

出席委員 教育長 荻野 智夫
教育長職務代理者 松坂 浩志
教育長職務代理者 橋本 幸子
委員 梶浦 陽
委員 小澤 幸子

出席職員 教 育 次 長 佐々木 邦彦
教 育 監 秋山 克也
教 育 監 高見澤 圭一
次 長 望月 勝一
総務課長 岩出 修司
教育企画室長 石原 武人
福利給与課長 一瀬 清久
学校施設課長 長坂 嘉久
義務教育課長 望月 俊孝
高校教育課 大久保 雅司
特別支援教育・児童生徒支援課長 玄間 修
社会教育課長 穴水 美奈子
保健体育課長 山本 晃司
全国高校総体推進室長 平子 順一

教育企画室 課長補佐 内藤 京太
主 任 赤池 孝太
特別支援教育・児童生徒支援課 主幹・指導主事 山下 英志
総務課 課長補佐 藤田 秀文
主 査 小池 涼子

傍聴人 0 名

報道 1 名

会議要旨

〔 教育長開会宣言 〕

中村委員から都合により会議を欠席する旨の届出があった。
議案第7号及び第8号「県議会に提出する予定案件について」は、今後知事又は議会など関係機関と協議等を必要とする事項であり、議案第13号「山梨県図書館協議会委員の委嘱・任命について」は、附属機関の委員の委嘱に関する案件である旨教育長から発言があり、出席委員全員が了承のうえ非公開とした。

1 議 案

第 7 号 県議会に提出する予定案件について

〔説明〕 総務課

（非公開：会議の要旨）

県議会に提出する予定案件について、令和7年度6月補正予算の概要の説明を受け、全委員の賛同により原案どおり決定された。

【原案どおり決定】

第 8 号 県議会に提出する予定案件について

〔説明〕 義務教育課
(非公開：会議の要旨)

県議会に提出する予定案件について、条例改正の説明を受け、全委員の賛同により原案どおり決定された。

【原案どおり決定】

第 9 号 令和 8 年度山梨県公立高等学校入学者選抜の基本事項について

〔説明〕 教育企画室

【原案どおり決定】

第 10 号 令和 8 年度山梨県立甲府工業高等学校専攻科創造工学科入学者選抜の基本事項について

〔説明〕 教育企画室

【原案どおり決定】

第 11 号 令和 8 年度山梨県立甲府工業高等学校専攻科建築科入学者選抜の基本事項について

〔説明〕 教育企画室

【原案どおり決定】

第 12 号 令和 8 年度山梨県立特別支援学校幼稚部及び高等部入学者選抜の基本事項について

〔説明〕 特別支援教育・児童生徒支援課

小澤委員 特別支援学校以外にもあてはまるのかもしれませんが、試験日に熱が出てしまった場合に予備日はあるのでしょうか。

玄間課長 追検査日を用意しております。

山下主幹・指導主事 補足ですが、追検査を行う学校と事前の教育相談および書類等により校長の判断で選考を行う学校があります。

小澤委員 普通の全日高校の場合はどうなのでしょう。

教育長 追試験日が用意されています。

小澤委員 分かりました。

【原案どおり決定】

第 13 号 山梨県図書館協議会委員の委嘱・任命について

〔説明〕 社会教育課
(非公開：会議の要旨)

山梨県図書館協議会委員の委嘱・任命について、協議会の内容、構成人数等に関する説明、任命する委員名簿の提示があり、全委員の賛同により原案どおり決定された。

【原案どおり決定】

2 報告事項

(1) 令和 7 年度公立高等学校入学者選抜学力検査結果について

〔説明〕 高校教育課

【了知】

(2) 令和7年度公立高等学校入学者選抜学力検査結果の調査及び活用ガイドについて
〔説明〕 高校教育課

- 教 育 長 この活用ガイドは、最近ピックアップ問題として入試問題の中で特徴的な問題を抽出して課題となっている部分を示したり、中学校で指導しやすいような工夫をしております。
何かご質問等がありましたらお願いいたします。
- 松 坂 委 員 毎年課題となっている部分は同じようですが、何か対応はされているのでしょうか。
- 大久保課長 昨年度策定した教育振興基本計画の中で、子ども主体の授業づくりとして、特に他者との協働的な学びを強力に推進していくこととしています。子供達の実際の状況を我々教員が真摯に受け止めて授業改善を図っていくとともに総合教育センターにおいても子ども主体の授業づくりの研修に力を入れております。
- 松 坂 委 員 昨年度問題をみたときに、子供達が時間内にできるのかと疑問に思いましたが、今年度はどうだったのでしょうか。
- 大久保課長 最近の問題は情報量が非常に多いのですが、できるだけ簡潔に説明文を作るなどの工夫をしております。
- 梶 浦 委 員 毎年同じ課題が出ているということはマンネリ化しているような気がしません。指導主事や教育センターの先生方が課題の傾向に応じて目先を変えて指導してみるなど、現場の先生というよりは、先生方を指導する側の工夫が必要なのではないかと思えます。
- 小 澤 委 員 毎年学力検査結果を分析し前年度と比較していますが、受検者は異なるため単純な比較はできないと思えます。問題の難易度を毎年だいたい同じにしているようですが、その点について教えてください。
- 大久保課長 検査でありますので、一つの目安として平均点が50点から60点になるような問題作成をしております。
- 小 澤 委 員 点数が良かった場合、問題が簡単だったのか先生の教え方が良かったのか分からなくなるような気がしますが、そのような点も考慮して難易度が毎年同じになるように問題を作成しているということですね。
- 大久保課長 はい。
- 橋 本 委 員 検査結果から、基礎的などころは各学校が力を入れていることがよく分かりました。
課題に対しては、問題点を洗い出して現場でどのように指導していくべきか検討されていることが感じられたので、ぜひ現場で活かされるよう研修等で工夫をしていただけたらと思えます。また、情報処理が現在の課題だと思うのでその点を身につけていけるような指導にも力を入れていただきたいと思えます。
- 大久保課長 分かりました。
- 教 育 長 先ほどお伝えした活用ガイドのピックアップ問題では、こんな指導をしていただきたいというメッセージを添える工夫を始めています。
また松坂委員ご指摘の時間が足りるのかという点については、考える時間を確保するため一昨年に比べて昨年度は問題数は減らしております。
正誤率のほかに無答率についても調査をしております。我々といましては無答率をなるべく減らしたいという考えもあります。
指導法などについては現場に対して様々な機会を通じて伝えていきたいと思っております。
ありがとうございました。

3 その他報告

- (4) 令和8年度山梨県公立高等学校入学者選抜における前期募集選抜方法について
〔説明〕 教育企画室

【了知】

- (5) 「令和9年度全国高等学校総合体育大会山梨県実行委員会」の設立について
〔説明〕 全国高校総体推進室

【了知】

〔 教育長閉会宣言 〕

以 上